

授業形態	開講学部	サービス経営学部	選択	2単位	講義		
	2年次	開講期	前期	ディスカッション	無	学外授業	無
授業科目（英名）	イノベーション・マネジメント論（Innovation Management）						
担当教員名	甘泉 瑞応						（◎は科目責任者）
<p>〔授業の概要〕 企業が成長・発展していく上で最も重要とされるのが「イノベーション」であり、そのイノベーションを担う人材は、高度な専門知識とマネジメント能力が求められます。また、製造業、サービス業といった区分に関係なく、「イノベーション」において基本的な考え方は共通している点が多いと言えます。そこで、本講義では、経営学で示されている様々なイノベーションについて体系的に示し、実際に起こった具体的な事例と結びつけながら、個別理論の解説を行っていきます。イノベーションの理論と現象の両面から理解し、ビジネスにおけるイノベーションの重要性と困難性について、理解を深めます。</p>							
<p>〔科目の位置付け（全学年を通しての関連科目）〕 この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー（3）、すなわち、サービス・マネジメントコースの実践的で柔軟な専門性を修得する科目として位置づけられます。 「イノベーション・マネジメント論」は、サービス・マネジメントコースのコア科目です。したがって、サービス・マネジメントコースを希望する学生は必ず履修してください。「イノベーション・マネジメント論」の展開科目として、「サービス創造論」「イノベーション・プロセス論」（両科目とも後期開講科目）があります。すなわち、「イノベーション・マネジメント論」を履修した上で「サービス創造論」「イノベーション・プロセス論」を履修することが望ましいです。</p>							
<p>〔到達目標〕 (1) イノベーション・マネジメント論における基本的な知識を修得し、様々なイノベーション理論の内容とそれぞれの特徴について説明できる。 (2) 組織のマネジャーの立場で、イノベーションの重要性を認識し、組織的にイノベーションを起こす仕組みづくりとそれを管理する手法を学び、様々な事例を通してそれらの有効性を確認し応用できる。 (3) 「イノベーション」とは何かを論理的かつ体系的に学び、企業がいかにして組織的にイノベーションを生み出し、イノベーションを管理していくかという、企業経営において普遍的な事象への考察を行うことができる。</p>							
回	授業計画	授業外学修 （事前学修・事後学修）		担当者			
1	イントロダクション（授業の進め方・成績評価方法について）	事前学修（90分）：シラバスを読む+「イノベーション」について関連情報を調べ、まとめておく 事後学修（90分）：「イノベーション・マネジメントとは」に関する課題プリントを解く		甘泉瑞応			
2	イノベーションとは	事前学修（90分）：「イノベーションとは何か」について関連情報を調べ、まとめておく 事後学修（90分）：「イノベーションとは」に関する課題プリントを解く		甘泉瑞応			
3	ドラッカーのイノベーション（7つの機会）	事前学修（90分）：「ドラッカーのイノベーション（7つの機会）」について関連情報を調べ、まとめておく 事後学修（90分）：「ドラッカーのイノベーション（7つの機会）」に関する課題プリントを解く		甘泉瑞応			
4	ドラッカーのイノベーション（イノベーションの誤解）	事前学修（90分）：「ドラッカーのイノベーション（イノベーションの誤解）」について関連情報を調べ、まとめておく 事後学修（90分）：「ドラッカーのイノベーション（イノベーションの誤解）」に関する課題プリントを解く		甘泉瑞応			
5	ドラッカーのイノベーション（イノベーションのための5つの基本手順）	事前学修（90分）：「ドラッカーのイノベーション（イノベーションのための5つの基本手順）」について関連情報を調べ、まとめておく 事後学修（90分）：「ドラッカーのイノベーション（イノベーションのための5つの基本手順）」に関する課題プリントを解く		甘泉瑞応			
6	クリステンセンのイノベーション（持続的／破壊的イノベーション）	事前学修（90分）：「クリステンセンのイノベーション（持続的／破壊的イノベーション）」について関連情報を調べ、まとめておく 事後学修（90分）：「クリステンセンのイノベーション（持続的／破壊的イノベーション）」に関する課題プリントを解く		甘泉瑞応			
7	クリステンセンのイノベーション（イノベーションのジレンマ）	事前学修（90分）：「クリステンセンのイノベーション（イノベーションのジレンマ）」について関連情報を調べ、まとめておく 事後学修（90分）：「クリステンセンのイノベーション（イノベーションのジレンマ）」に関する課題プリントを解く		甘泉瑞応			

8	前半の振り返りと確認	事前学修(90分)：これまでの講義レジュメの内容をまとめておく 事後学修(90分)：これまでの課題プリントの内容をまとめておく	甘泉瑞応
9	パラダイムシフト	事前学修(90分)：「パラダイムシフト」について関連情報を調べ、まとめておく 事後学修(90分)：「パラダイムシフト」に関する課題プリントを解く	甘泉瑞応
10	アーキテクチャー(モジュール化)	事前学修(90分)：「アーキテクチャー(モジュール化)」について関連情報を調べ、まとめておく 事後学修(90分)：「アーキテクチャー(モジュール化)」に関する課題プリントを解く	甘泉瑞応
11	アーキテクチャー(モジュラー型/インテグラル型)	事前学修(90分)：「アーキテクチャー(モジュラー型/インテグラル型)」を調べ、まとめておく 事後学修(90分)：「アーキテクチャー(モジュラー型/インテグラル型)」に関する課題プリントを解く	甘泉瑞応
12	オープン・イノベーション	事前学修(90分)：「オープン・イノベーション」について関連情報を調べ、まとめておく 事後学修(90分)：「オープン・イノベーション」に関する課題プリントを解く	甘泉瑞応
13	経営管理イノベーション	事前学修(90分)：「経営管理イノベーション」について関連情報を調べ、まとめておく 事後学修(90分)：「経営管理イノベーション」に関する課題プリントを解く	甘泉瑞応
14	リバース・イノベーション	事前学修(90分)：「リバース・イノベーション」について関連情報を調べ、まとめておく 事後学修(90分)：「リバース・イノベーション」に関する課題プリントを解く	甘泉瑞応
15	全体のまとめ	事前学修(90分)：これまでの講義レジュメの内容をまとめておく 事後学修(90分)：総まとめの課題プリントを解く	甘泉瑞応
成績評価の方法と基準	課題プリント(15%)、試験(85%)に加えて、毎授業で課すコメント票と授業への参画度等も加味し、総合的に評価します。		
履修上の留意点	事前学修に記載の通り、各回の内容を事前に調べ、まとめていることを前提とし、講義を行います。また、課題プリントを各回に課します。詳しくは、初回授業時に説明します。		
ディプロマ・ポリシーとの関連	本科目は、サービス経営学部ディプロマ・ポリシーの(1)～(4)と関連しています。特に(1)は重要です。		
教科書	指定教科書はありません。 参考教材：カデナクリエイト著(2015)『図解&事例で学ぶイノベーションの教科書』マイナビ出版		
参考書・参考資料	適宜配付します。		
学生との連絡方法	AAAを活用します。		
実務経験科目			